

3月24日（金）修了式・全校集会・離任式

令和4年度の最後の登校日に修了式と全校集会、離任式が行われました。

学年の代表者が修了証書を受け取り、生徒たちはひとつ上の学年に向けて気持ちを新たにしているようでした。校長先生からの式辞では、「はじめが肝心、おわりが肝心」として、3年生の卒業式での立派な様子を引き継いでほしいとの言葉がありました。また、離任式のことにも触れ、「一期一会」の本来の意味に加え、これまで関わってきた先生から受け取った成長のヒントなどを大切にしたいとも話されました。

修了式が終わった後は全校集会が行われ、1、2学年それぞれが1年間を通しての反省と進級に向けての意気込みを具体的に伝えることができました。

そして、今年度は離任式も行われました。6名の先生方とお別れをしました。お世話になった先生方の話を熱心に聞いていました。涙を流す生徒も多くおり、別れを惜しむ時間となりました。

